

平成20年度

## 一般病棟で提供される医療の実態調査

### 集計結果 《再提出》

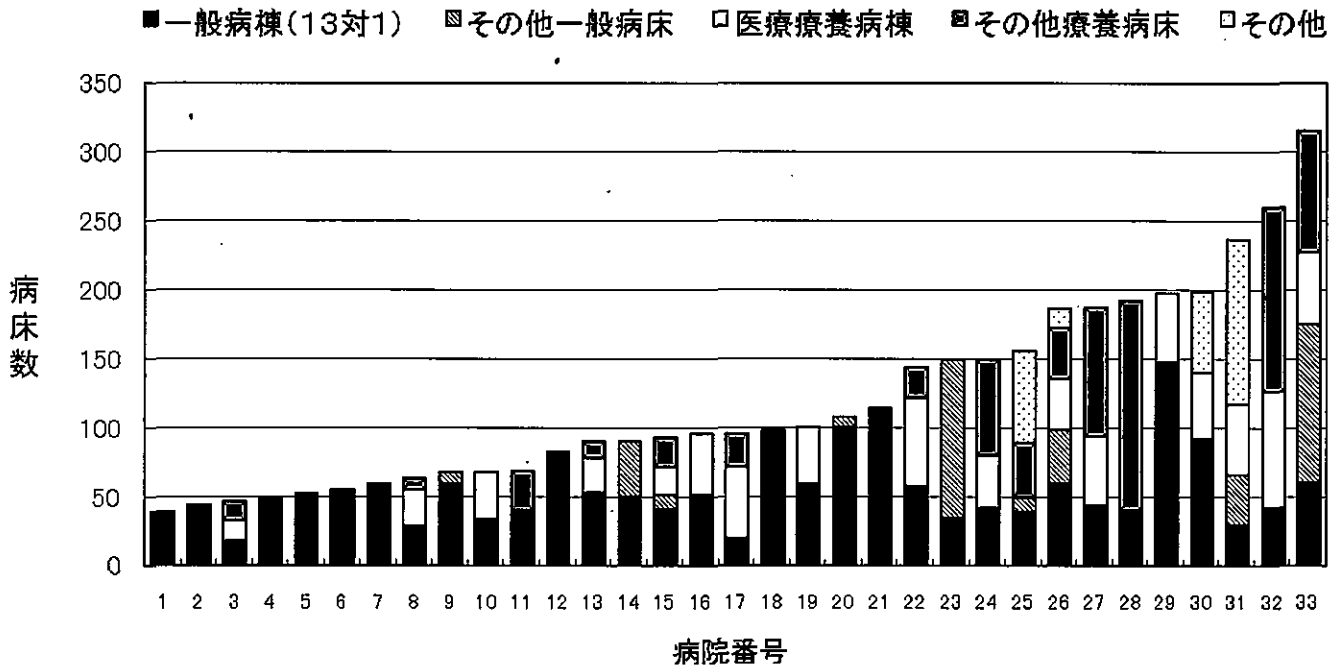
- 第4回分科会(平成21年7月29日)の後、改めて調査対象病院への調査照会(回答内容の問合せ)を行い、無回答(不明含む)の見直しを行った。
- その結果、集計対象件数(前回は4,888件)が前回よりも573件多い5,461件となったことから、集計結果を再提出する。

平成20年度 一般病棟で提供される医療の実態調査  
《集計結果》

基本情報

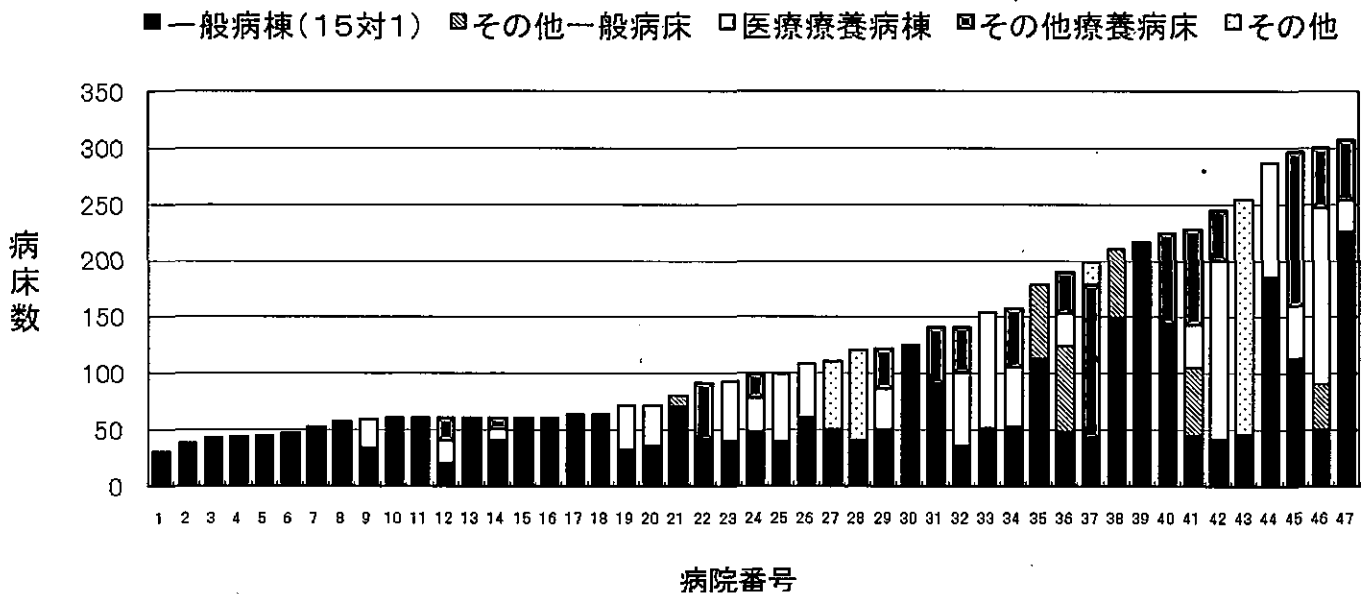
一般病棟(13対1)を有する病院の病床数および病床区分(n=33)

総病床数：平均 120 床、 一般病棟入院基本料算定病床数：平均 56 床



一般病棟(15対1)を有する病院の病床数および病床区分(n=47)

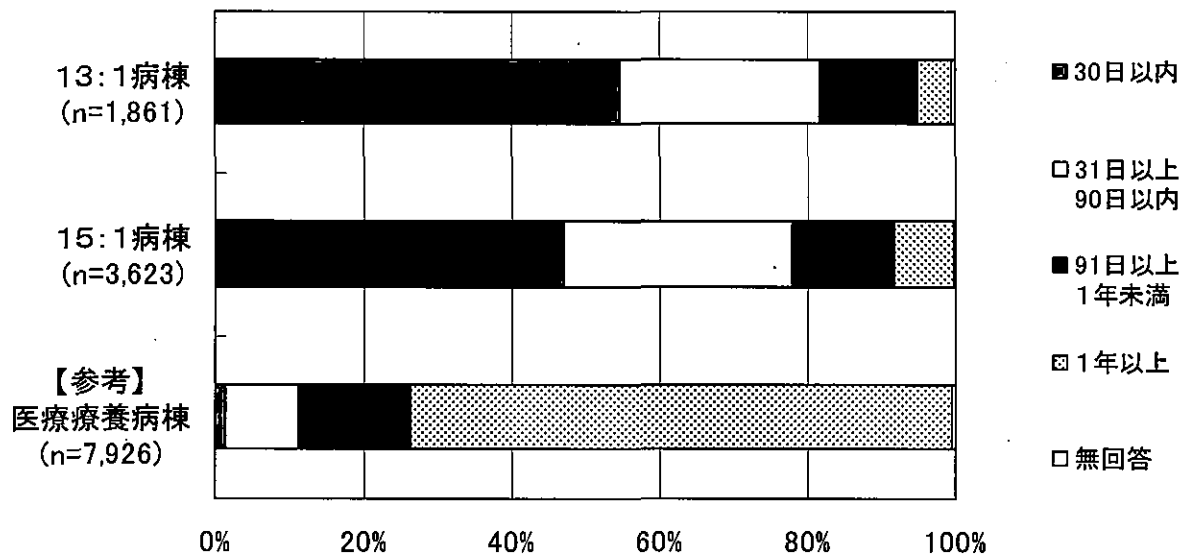
総病床数：平均 127 床、 一般病棟入院基本料算定病床数：平均 67 床



# 1 在院期間の状況

	13:1病棟 (n=1,861)			15:1病棟 (n=3,623)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	人数	割合	比較	人数	割合	比較	人数	割合
30日以内	1,017	54.6%	↑	1,704	47.0%	↑	102	1.3%
31日以上90日以内	503	27.0%	↑	1,116	30.8%	↑	783	9.9%
91日以上1年未満	246	13.2%		502	13.9%		1,195	15.1%
1年以上	86	4.6%	↓	287	7.9%	↓	5,812	73.3%
無回答	9	0.5%		14	0.4%		34	0.4%

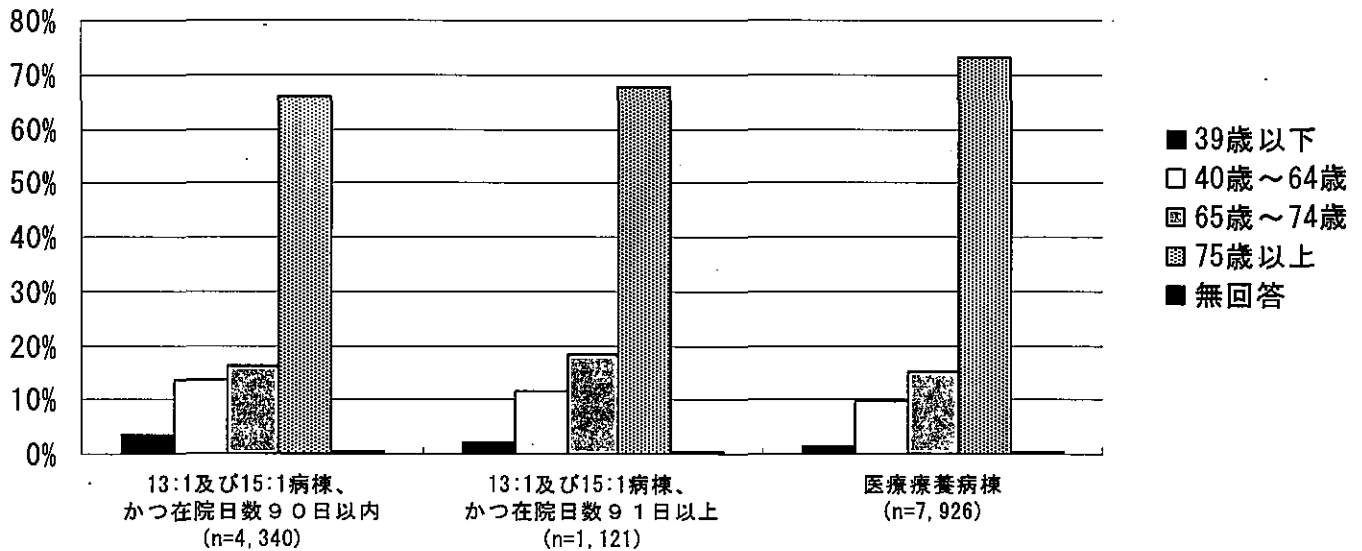
(注1) ↑(↓)は、一般病棟(13:1病棟、15:1病棟)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。  
 (注2) 次ページ以降の集計では、13:1病棟と15:1病棟における在院日数の無回答(23件)を除いた5,461件を「在院日数90日以内」(n=4,340件)と、「在院日数91日以上」(n=1,121件)とに分けて集計を行う。



## 2 年齢構成の状況

	13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院日数90日以内 (n=4,340)		13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院日数91日以上 (n=1,121)		【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
39歳以下	154	3.5%	22	2.0%	102	1.3%
40歳～64歳	601	13.8%	129	11.5%	783	9.9%
65歳～74歳	706	16.3%	207	18.5%	1,195	15.1%
75歳以上	2,856	65.8%	758	67.6%	5,812	73.3%
無回答	23	0.5%	5	0.4%	34	0.4%

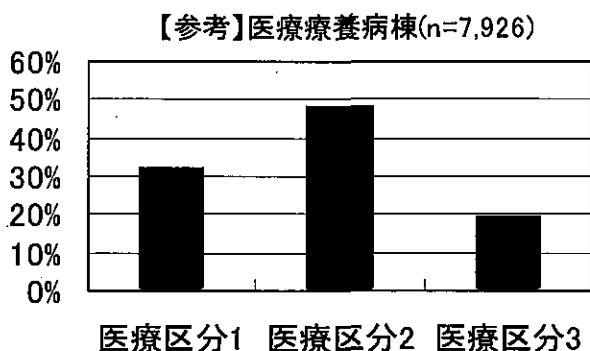
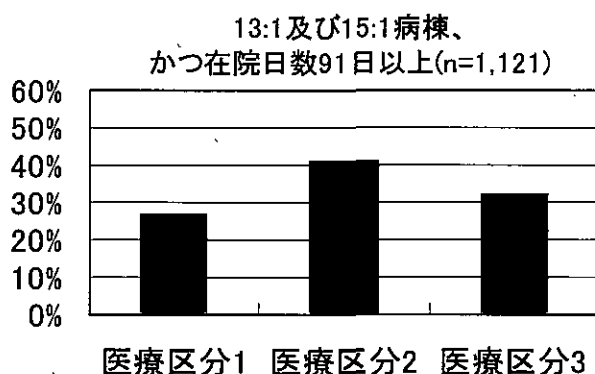
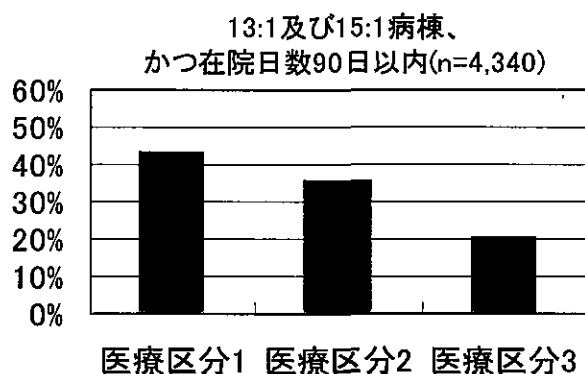
(注) ↑(↓)は、一般病棟(在院日数 90 日以内、在院日数 91 日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。



### 3 医療区分の状況

医療区分	13:1及び15:1病棟、 かつ在院日数90日以内 (n=4,340)			13:1及び15:1病棟、 かつ在院日数91日以上 (n=1,121)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	人数	割合	変動	人数	割合	変動	人数	割合
医療区分1	1,893	43.6%	↑	301	26.9%	↓	2,543	32.1%
医療区分2	1,554	35.8%	↓	458	40.9%	↓	3,820	48.2%
医療区分3	893	20.6%	↓	362	32.3%	↑	1,563	19.7%

(注) ↑(↓)は、一般病棟(在院日数 90 日以内、在院日数 91 日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。

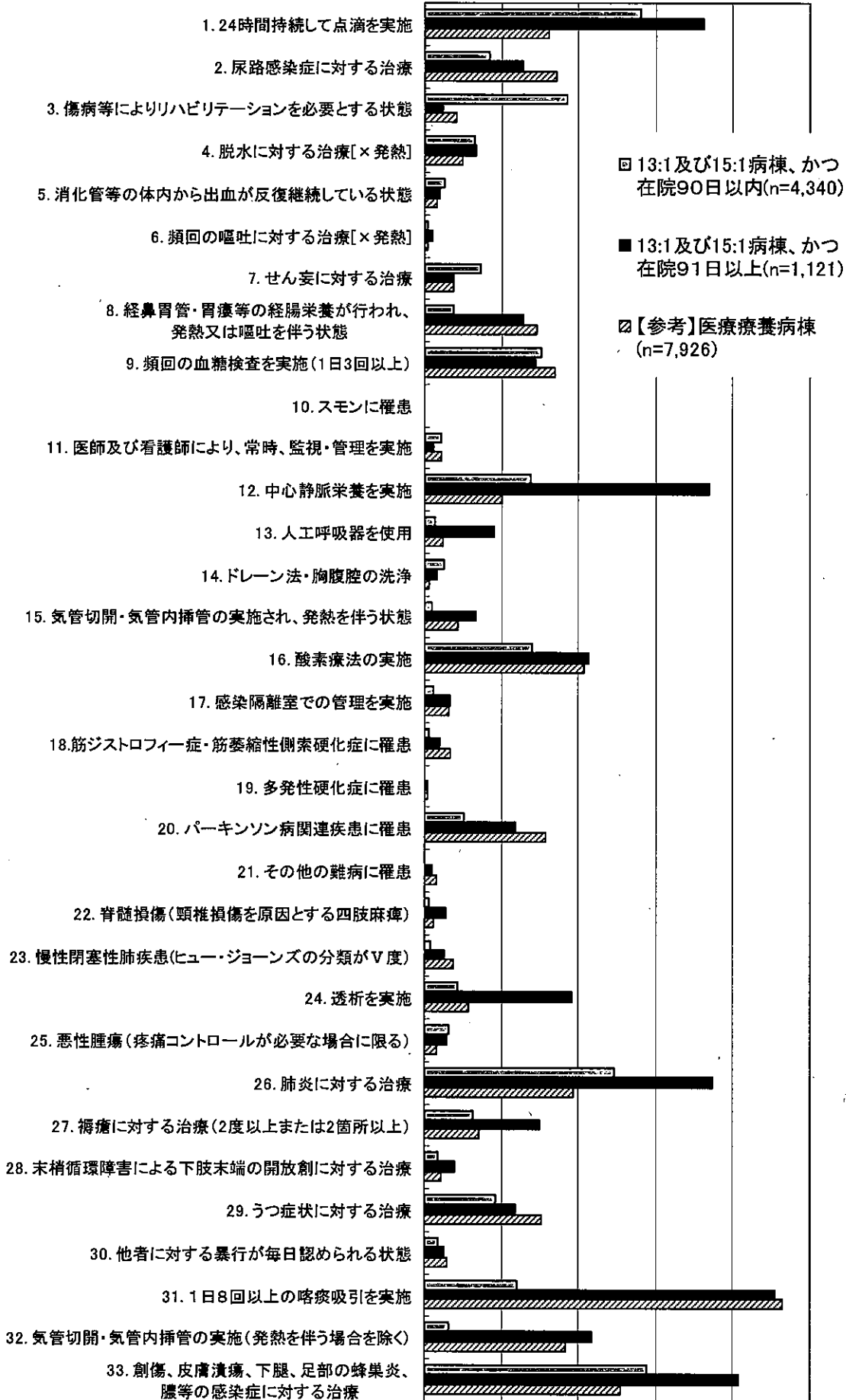


#### 4 医療区分採用項目の該当状況

	13日及び15日病棟、 かつ在院90日以内 (n=4,340)			13日及び15日病棟、 かつ在院91日以上 (n=1,121)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	件数	割合	↑(↓)	件数	割合	↑(↓)	件数	割合
1. 24時間持続して点滴を実施	607	14.0%	↑	203	18.1%	↑	642	8.1%
2. 尿路感染症に対する治療	184	4.2%		72	6.4%		685	8.6%
3. 傷病等によりリハビリテーションを必要とする状態	401	9.2%	↑	13	1.2%		169	2.1%
4. 脱水に対する治療【※発熱】	140	3.2%		38	3.4%		200	2.5%
5. 消化管等の体内から出血が反復継続している状態	56	1.3%		11	1.0%		67	0.8%
6. 頻回の嘔吐に対する治療【※発熱】	9	0.2%		6	0.5%		14	0.2%
7. せみ衣に対する治療	157	3.6%		21	1.9%		147	1.9%
8. 経鼻胃管・胃腸等の経腸栄養が行われ、発熱又は嘔吐を伴う状態	81	1.9%	↓	72	6.4%		578	7.3%
9. 頻回の血糖検査を実施(1日3回以上)	331	7.6%		81	7.2%		673	8.5%
10. スポンジに罹患	0	0.0%		0	0.0%		3	0.0%
11. 医師及び看護師により、常時、監視・管理を実施	48	1.1%		7	0.6%		85	1.1%
12. 中心静脈栄養を実施	301	6.9%		207	18.5%	↑	400	5.0%
13. 人工呼吸器を使用	30	0.7%		51	4.5%		94	1.2%
14. ドレーン法で胸腹腔の洗浄	56	1.3%		9	0.8%		21	0.3%
15. 気管切開気管内挿管の実施され、発熱を伴う状態	23	0.5%		38	3.4%		174	2.2%
16. 酸素療法の実施	305	7.0%		120	10.7%		826	10.4%
17. 感染隔離室での管理を実施	25	0.6%		19	1.7%		130	1.6%
18. 筋ジストロフィー症・筋萎縮性側索硬化症に罹患	15	0.3%		11	1.0%		138	1.7%
19. 多発性硬化症に罹患	6	0.1%		2	0.2%		19	0.2%
20. パーキンソン病関連疾患に罹患	112	2.6%	↓	67	6.0%		629	7.9%
21. その他の難病に罹患	6	0.1%		5	0.4%		62	0.8%
22. 骨髄損傷(頸椎損傷を原因とする麻痺が四肢すべてで見られる)	12	0.3%		16	1.4%		45	0.6%
23. 慢性閉塞性肺疾患(ヒュー・ジョーンズの分類がⅣ期)	18	0.4%		14	1.2%		152	1.9%
24. 透析を実施	94	2.2%		108	9.6%	↑	226	2.9%
25. 急性腫瘍(疼痛コントロールが十分な場合に限る)	68	1.6%		17	1.5%		66	0.8%
26. 肺炎に対する治療	538	12.4%		209	18.6%	↑	766	9.7%
27. 褥瘡に対する治療(2度以上または2箇所以上)	137	3.2%		84	7.5%		286	3.6%
28. 末梢循環障害による下肢末梢の開放創に対する治療	39	0.9%		22	2.0%		88	1.1%
29. うつ症状に対する治療	202	4.7%		67	6.0%		599	7.6%
30. 他者に対する暴行が毎日認められる状態	40	0.9%		14	1.2%		120	1.5%
31. 1日8回以上の喀痰吸引を実施	260	6.0%	↓	255	22.7%		1,840	23.2%
32. 気管切開気管内挿管の実施(発熱を伴う場合を除く)	67	1.5%	↓	122	10.9%		733	9.2%
33. 創傷、皮膚潰瘍、下腿、足部の蜂巣炎、腫等の感染症に対する治療	626	14.4%		228	20.3%	↑	1,005	12.7%

(注) ↑(↓)は、一般病棟(在院日数 90 日以内、在院日数 91 日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。

0% 5% 10% 15% 20% 25%

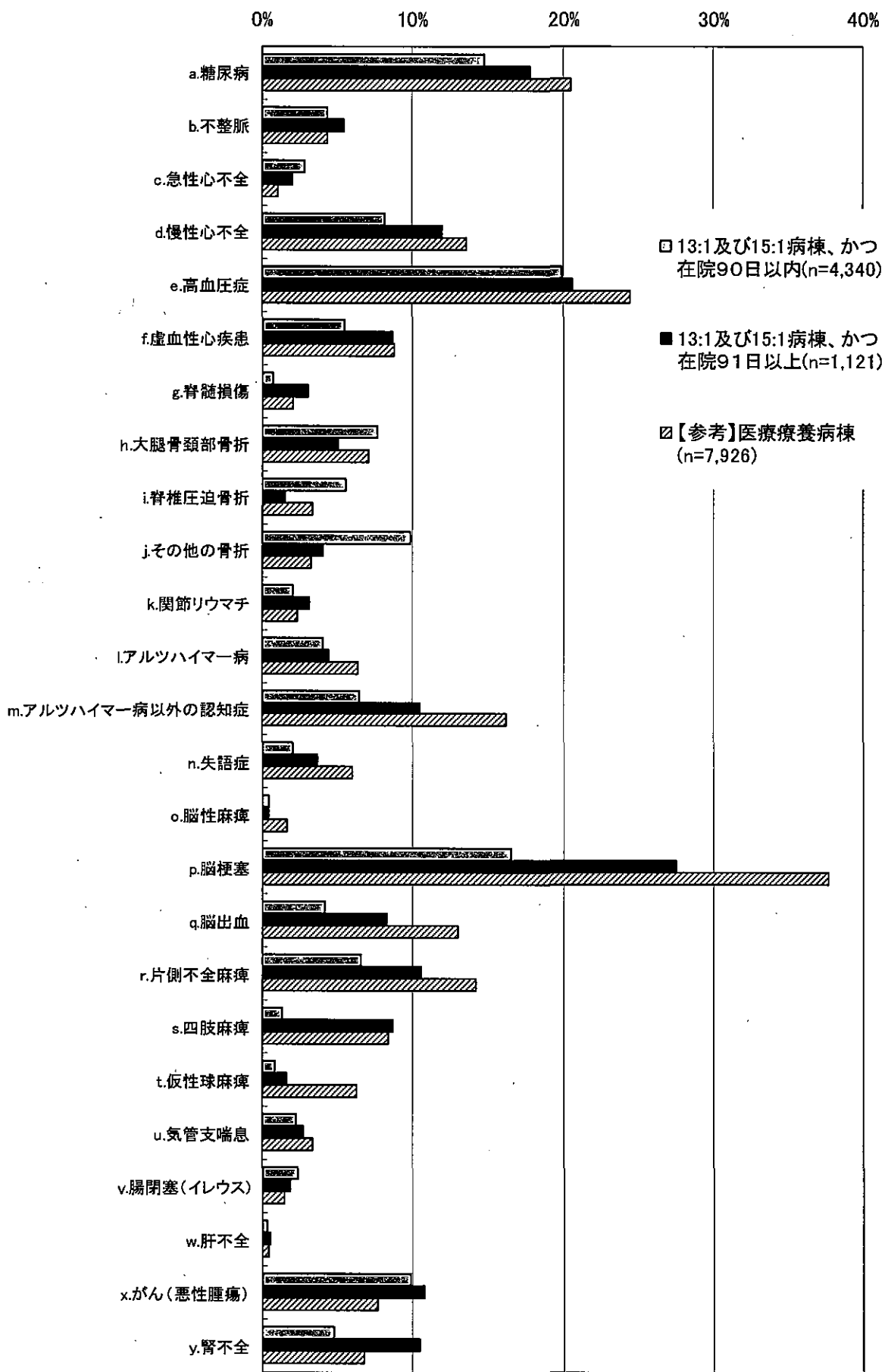


5 その他の患者状態像(医療区分採用項目以外)

	13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院90日以内 (n=4,340)			13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院91日以上 (n=1,121)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	人数	割合	傾向	人数	割合	傾向	人数	割合
a. 糖尿病	642	14.8%	↓	200	17.8%		1,461	20.6%
b. 不整脈	187	4.3%		61	5.4%		307	4.3%
c. 急性心不全	124	2.9%		23	2.1%		71	1.0%
d. 慢性心不全	355	8.2%	↓	134	12.0%		963	13.6%
e. 高血圧症	864	19.9%		232	20.7%		1,736	24.5%
f. 虚血性心疾患	234	5.4%		97	8.7%		623	8.8%
g. 腎臓損傷	31	0.7%		34	3.0%		142	2.0%
h. 大腿骨頸部骨折	331	7.6%		57	5.1%		504	7.1%
i. 脊椎圧迫骨折	239	5.5%		17	1.5%		235	3.3%
j. その他の骨折	430	9.9%	↑	45	4.0%		227	3.2%
k. 関節リウマチ	88	2.0%		35	3.1%		163	2.3%
l. アルツハイマー病	176	4.1%		50	4.5%		447	6.3%
m. アルツハイマー病以外の認知症	282	6.5%	↓	118	10.5%	↓	1,151	16.2%
n. 失語症	89	2.1%		41	3.7%		417	5.9%
o. 脳性麻痺	17	0.4%		4	0.4%		115	1.6%
p. 脳梗塞	718	16.5%	↓	308	27.5%	↓	2,668	37.7%
q. 脳出血	181	4.2%	↓	93	8.3%		924	13.0%
r. 片側不全麻痺	286	6.6%	↓	119	10.6%		1,003	14.2%
s. 四肢麻痺	55	1.3%	↓	97	8.7%		595	8.4%
t. 仮性球麻痺	36	0.8%	↓	18	1.6%		442	6.2%
u. 気管支喘息	98	2.3%		31	2.8%		237	3.3%
v. 腸閉塞(イレウス)	100	2.3%		20	1.8%		97	1.4%
w. 肝不全	14	0.3%		6	0.5%		27	0.4%
x. がん(悪性腫瘍)	429	9.9%		121	10.8%		546	7.7%
y. 腎不全	207	4.8%		117	10.4%		479	6.8%

(注) ↑(↓)は、一般病棟(在院日数 90 日以内、在院日数 91 日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。



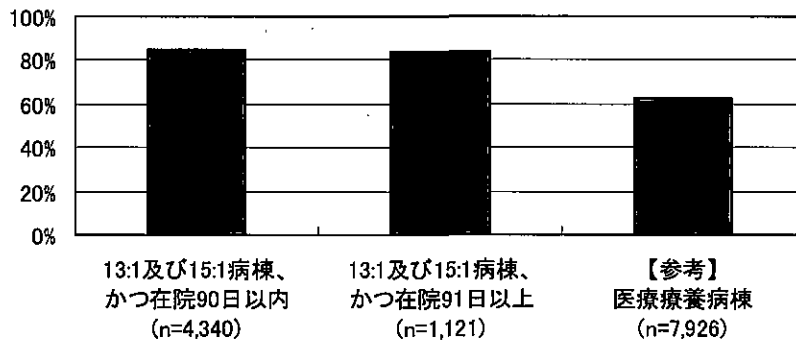


## 6 検査の実施状況

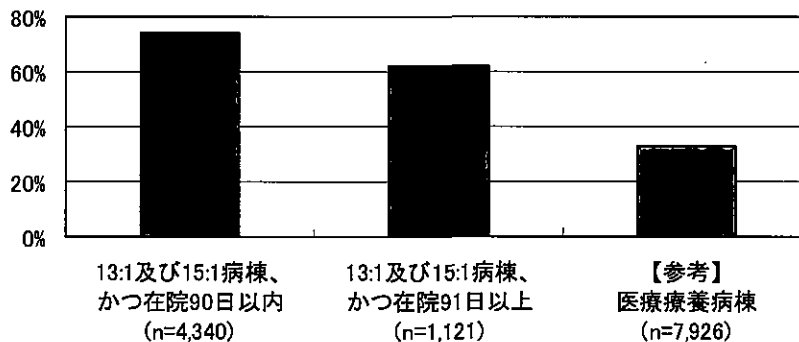
	13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院90日以内 (n=4,340)			13:1 及び 15:1 病棟、 かつ在院91日以上 (n=1,121)			【参考】 医療療養病棟 (n=7,926)	
	検体数	割合	比較	検体数	割合	比較	検体数	割合
検体検査(尿検査、血液検査等)	3,684	84.9%	↑	944	84.2%	↑	4,919	62.1%
エックス線単純撮影	3,212	74.0%	↑	700	62.4%	↑	2,582	32.6%
CT	1,535	35.4%	↑	250	22.3%	↑	1,009	12.7%

(注) ↑(↓)は、一般病棟(在院日数 90 日以内、在院日数 91 日以上)が、医療療養病棟と比較して5%以上多いもの(5%以上少ないもの)。

検体検査(尿検査、血液検査等)



エックス線単純撮影



CT

